



150周年
1873 - 2023
日本ペルー
外交関係樹立

コンドルは飛んでいく アンデスの響き Concierto Andino コンサート

日本発アコースティックフォルクローレユニット

MAYA

岩国出身の本村嶺法(ケーナ)が率いる
フォルクローレユニット

YAMA

特別ゲスト

アルゼンチンを代表するケーナ奏者

RAUL OLARTE

11/5 (日)

13:30-15:45 (13時開場)
山口県旧県会議事堂



プカラちゃん

同日
開催

ペルー特別展

11:00-16:00 入場無料

11:00:セミナリオ大使によるテープカット(予定)

ペルー山口学校チャリティーバザー

特別展はセミナリオ大使によるテープカットでスタート!山口県とペルーの交流の軌跡を中心とした展示をご覧いただけます。チャリティーバザーではアルパカ製品やペルーのクリスマスには欠かせない焼菓子パネトーンの販売を行います。収益はペルー山口学校の支援に充てさせていただきます。

■ チケット 大人: 3000円

中学生以下: 2000円
(全席自由席)

■ プレイガイド

山口情報芸術センター(YCAM)、山口市民会館、
山口県庁売店、電話予約: 090-4802-1936(当日受付渡し)



◆主催: 山口県ペルー協会 ◆協力: 在日本ペルー大使館、国際交流ひらかわの風の会 ◆後援: 山口県、山口市、日本ペルー協会、公益財団法人山口県国際交流協会 ◆お問合せ: 山口県ペルー協会 090-4802-1936(岡)

日本を代表するアコースティックフォルクローレユニット

MAYA

ケーナの鬼才橋本仁をリーダーとするフォルクローレのソリスト5人によるアコースティック・ユニット。1987年結成。1989年CD「空中都市」（ビクター）でデビュー。

「MAYA」とは、南米アンデスのアイマラの言葉で数字の「1」を意味し、ペルー、ボリビア、エクアドルなどのアンデス音楽の演奏スタイルを基本としながら、日本人の感性を生かした洗練されたアレンジをコンセプトとする、独自のアコースティックサウンドを目指す。アンデス音楽のみならず、メンバー各々のオリジナル、ヨーロッパ中世のトラッド等、幅広いレパートリーを持つグループとして、全国規模でライブ、コンサート等で活動中。

メンバーは橋本仁（ケーナ他）、岡田浩安（サンポーニャ（シーク）他）、寺澤むつみ（ギター他）、TOYO草薙（チャランゴ他）、渡辺大輔（ケーナ他）。



岩国出身の木村嶺汰が率いるフォルクローレユニット

YAMA

2006年に兄、嶺汰と妹の莉那の兄妹ユニットを結成。

2007年には、福島県で開催されるコスキン・エン・ハポンの日本代表選考会に出場。数多くの地域でイベントやコンサートに参加し人々を魅了した。兄、嶺汰が上京してからは活動休止となった。2022年新たなメンバーを迎え入れて再び活動を再開している。



特別
ゲスト

RAUL OLARTE

ラウル・オラルテ Raul Olarte（ケーナ、シーク）
アルゼンチンを代表するケーナの名手。1997年に天皇皇后両陛下のためのプライベートコンサートを開催。
カーネギーホールでの演奏や世界三大テノールの一人、ホセ・カレーラスとの共演など世界的な活動を行っている。